

医療廃棄物部会

部会概要

医療廃棄物部会では、部会内に「企画グループ」「研修グループ」を設け、企画グループでは医療廃棄物や感染性廃棄物に係る適正処理をテーマにしたパンフレット等を作成、研修グループは医療機関向けに感染性廃棄物の適正処理等の講習会を行い、医療系廃棄物の啓発事業を進めています。

医療廃棄物部会のメンバーです 宜しくお願いします

メンバー (部会員は会員番号順)

部長 (株)トキワ薬品化工 伊丹重貴

副部長 (株)メディカルパワー 岩澤敏治

部会員 J&T環境(株) 川崎正美 / (株)デスポ 吉田幹生 / (株)中商 山口誠

(株)リフレックス 田丸圭介 / 三友プラントサービス(株) 小野寺誠

(株)シンシア 平田裕二 / (株)クリーンネットワーク 相澤修

(株)トキオ 吉田幸治 / (株)アサヒ開発 三好一路

(株)クレハ環境 石河淳 / (株)日本シューター 児玉敏男

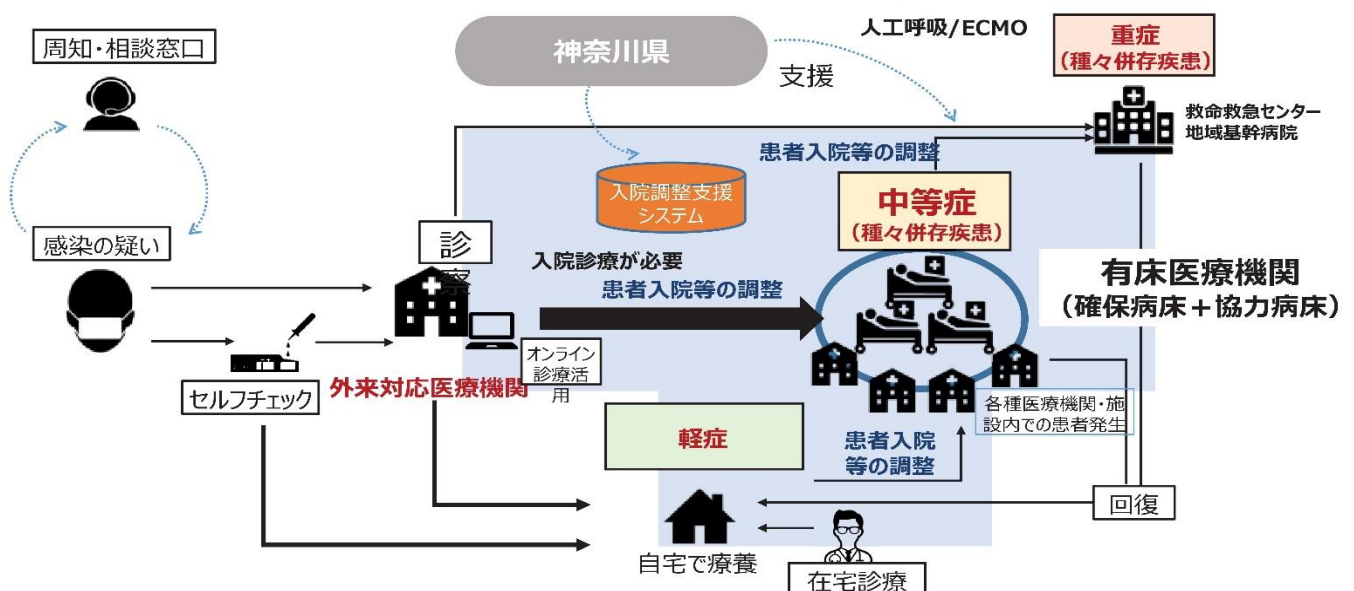
日本メディカル・ウェスト・マネジメント(株) 金原彩扇

主な活動内容

<部会として>

新型コロナウイルス感染症対策として、県が取り組んでいる医療体制「神奈川モデル」の感染性廃棄物の処理について、本医療廃棄物部会会員の総力を挙げて対応しております。

// 神奈川モデル全体図





アパホテル横浜関内
回収風景

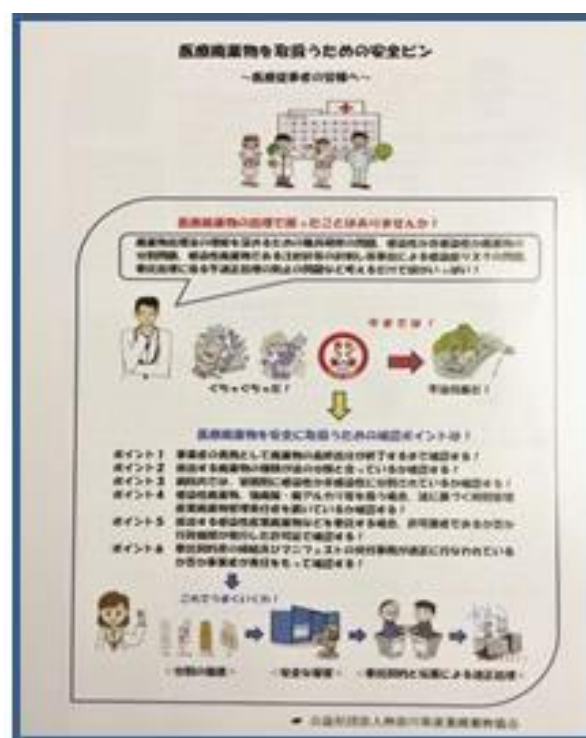
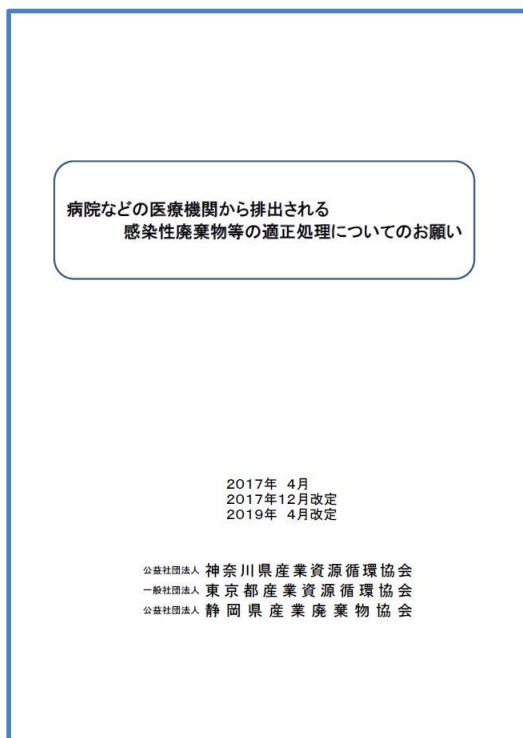


小泉環境大臣(当時)
株式会社シンシア視察

<企画グループ>

企画グループでは病院などの医療関係機関向けのパンフレット「医療廃棄物を取扱うための安全ピン」を作成して関係機関等へ配布しました。

医療系廃棄物の適正処理を推進するために、神奈川県、東京都、静岡県の3協会が情報交換や共同事業を実施しています。2019年に適正処理のためのパンフレットを改定しました。



<研修グループ>

研修グループは、医療機関向けの医療系廃棄物の適正処理講習会を毎年実施し、医療従事者等を対象に感染性廃棄物の分別・保管、委託契約書の作成、マニフェストの運用等について、専門講師による理解しやすい講習会を行っています。

令和元年度は、10月4日に横浜市内及び令和2年2月14日に相模原市内の2カ所で開催し、多くの医療機関の参加をいただきました。



※令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、講習会は中止となりました。